

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証資料

単位:円

No	交付対象事業の名称	事業の①目的②内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	A 総事業費 (B+G)	B					交付金を充当する経費内容	効果検証
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		
1	中央庁舎網戸設置事業	①庁舎の感染症対策として空調作動時も換気のために窓を開放する必要があるが、害虫の飛散の恐れや、害虫の侵入により、事務等に支障をきたすため、網戸を設置して安心して換気できる環境整備を行う。 ②庁舎への網戸設置	令和3年6月8日	令和3年9月17日	1,742,400	1,742,400	-	1,705,000	-	37,400	トイレ改修工事設計委託2,035,000円	網戸を設置したことにより、虫対策を行いながらこまめな換気が可能となり、3密を回避した環境を整え、新型コロナウイルスの感染拡大防止につながった。
2	地域環境整備事業	①ソーシャルディスタンスが比較的取りやすい、道路及び河川等において、感染拡大防止対策のステージに十分配慮しながら、清掃や除草等の美化・環境整備等の活動を行う地域団体に対して活動費を一部支援する。 ②環境整備作業員賃金及び燃料費	令和3年9月13日	令和4年3月31日	9,132,333	9,132,333	-	9,110,000	-	22,333	燃料費等 126,080円 作業員手数料 5,323,109円 作業員保険料 11,874円 防草シート等 3,671,270円	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域の環境整備作業に参加する地域住民の減少と作業範囲の縮小が生じ、これまで同様の地域の環境維持が困難となっていたが、交付金を活用し、感染対策を十分に行った上で防草シートの支給や作業員6人を地域で手の届かなくなった場所を作業してもらったことで、地域住民の作業時間短縮になり、感染拡大防止と地域環境の維持につながった。
3	避難所整備事業	①町内には指定避難所を8カ所設けており、避難所におけるバーテーションなどの対策は行っているものの、避難者が集中した際のソーシャルディスタンスを確保した避難所運営には限界があることから、避難所の感染拡大防止対策を徹底するとともに、分散避難を推進するため、車中避難用の駐車場及び備蓄倉庫の整備を行う。 ②避難所における備品購入、車中避難所及び備蓄倉庫の整備工事	令和3年10月29日	令和4年3月28日	51,012,177	51,012,177	-	50,910,000	-	102,177	ハンドソープ等279,037円 車中避難所整備(3箇所) 40,751,740円 ポータブルバッテリー等 9,981,400円	車中避難所を整備したことにより、町民の避難の選択肢が増え避難施設での感染等を気にすることなく躊躇せず早期避難に結び付いた。また、町の対応としても車中避難場所があることで、陽性者や濃厚接触者の対応がスムーズに行えるほか、施設を開設したり対応職員が参集するまで待って対応する手間がなくなり、早期に避難情報を発令することができた。 ポータブルバッテリーについても、施設での検温、手指消毒や管理用PC、通信端末などの非常用電源として開設時のバックアップツールの役目を果たしており、避難所への避難の選択肢を増やすツールとして避難者に安心感を与えている。
4	消費喚起事業	①新型コロナウイルス感染拡大の影響で売り上げが落ち込んでいる町内事業者の支援とともに、住民の方の生活を下支えるためプレミアム商品券の発行を行い、消費の喚起と拡大につなげる。 ②地域通貨発行に係る経費(地域通貨額面5千円/1人を配布。発行数は1万セットを予定。)	令和3年6月8日	令和4年3月25日	29,288,982	29,288,982	-	25,422,000	-	3,866,982	地域通貨補助金29,288,982円	プレミアム付き地域通貨の発行により、住民の買い物の支援をすると共に、住民の購買意欲をかきたて、消費喚起を促すことで、感染対策が取れた町内の事業所を安心して利用してもらえ、売り上げが落ち込んだ町内事業所の応援にもつながった。
5	新型コロナウイルス対策 中小企業資金利子補給金	①新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内の事業者に対し、資金繰りの円滑化を図るため、令和3年度の償還額に対する利子補給を行うことで、雇用・事業の維持を支援する。 ②新型コロナウイルス感染症の影響により中小企業者が利用した特別融資利子補給交付要綱に定める融資を利用し支払った利子に相当する額的全額(ただし、国又は県から利子補給の交付を受けられる場合は、当該利子補給の額を控除した額)	令和3年12月9日	令和4年3月17日	5,557,841	5,557,841	-	5,525,000	-	32,841	中小企業資金利子補給費補助金 5,557,841円	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた町内の事業者の資金繰りの円滑化を図るため、利子を補給することで、雇用・事業の維持につながった。
6	地域の基礎的活力養成事業	①アフターコロナを見据え、町内の観光地周辺、集落への多言語看板の設置を行うことで、インバウンド需要を求めた地域の基礎的活力を養成する。 ②多言語対応の看板設置(観光地含む町内約8カ所、大3枚、中2枚、小3枚)	令和3年10月12日	令和4年2月28日	6,902,500	6,902,500	-	6,880,000	-	22,500	看板設置委託(2箇所)2,205,500円 看板設置工事(3箇所)4,565,000円 看板設置手数料(3箇所)132,000円	町内の観光看板を多言語表示に整備する事で、外国人の受け入れにも優位になると共に、コロナ収束後に向け更なる魅力発信の一助となり、観光客の増加につながった。
7	オートサイト区画整理事業	①キャンプ場(指定管理施設)のオートサイトは、隣のテントと重なるほど区画が狭いうえ、狭い場所に密集していることから、コロナ感染症対策として広い区画で観光客に安心して利用してもらえるように整理する。 ②区画整備の整地費等	令和3年7月13日	令和4年3月29日	2,752,700	2,752,700	-	2,642,000	-	110,700	使用料(バックホウ等)834,200円 手数料846,000円 原材料費(クラッシュラン)等1,072,500円	オートサイトの区画を十分な間隔がとれるよう整備する事で、施設利用者が安心安全に利用できるようになり、施設利用者の増加につながった。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証資料

単位:円

No	交付対象事業の名称	事業の①目的②内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	A 総事業費 (B+G)	B					交付金を充当する経費内容	効果検証
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		
8	トイレ改修事業	①キャンプ場(指定管理施設)内の公衆トイレにおいて、男女ともに和式トイレしかない上、多目的トイレは1か所のみしかないため、利用者が集まることが心配される事や、新型コロナウイルス感染症の飛沫感染防止のためにも、蓋付き洋式トイレへ改修を行う。併せて、男性小便器の間隔が狭いため、間隔を空けるため3基を2基に減らし、手動式である洗面台の手洗い蛇口をセンサー式へ改修することで感染拡大を予防する。 ②トイレを和式から洋式化、小便器の間隔調整、水道栓の自動化等改修する費用	令和3年7月30日	令和4年3月28日	6,672,758	6,672,758	-	6,104,000	-	568,758	トイレ改修設計管理委託1,991,000円	和式トイレを洋式トイレに改修することで、飛沫感染を予防することができ、安心して利用できる環境を整えることができた。
10	蛇口改修事業	①観光地公衆トイレの洗面台手洗いの蛇口の改修(タッチ式からセンサー式への改修)を図ることで、感染拡大を予防する。 ②手洗いの蛇口等の改修費用	令和3年6月15日	令和3年6月30日	2,850,760	2,850,760	-	1,425,000	-	1,425,760	改修手数料172,352円	不特定多数の人が利用する観光施設の公衆用の洗面台・トイレ等の手洗い蛇口を改修(非接触式へ改修)することで、感染リスクを減らし、施設利用者の安心・安全につながった。
13	道の駅美里「佐俣の湯」換気型空調設置事業	①道の駅美里「佐俣の湯」宿泊棟(集合棟)ロビー及び農産加工施設に感染防止対策として換気が可能な空調設備を整備することにより、施設利用者が安心して利用できる環境整備を行う。 ②換気可能な空調設置に係る備品購入費	令和3年6月18日	令和3年8月18日	2,723,600	2,723,600	-	2,700,000	-	23,600	エアコン購入(設置)費2,723,600円	道の駅美里「佐俣の湯」の宿泊棟(集合棟)ロビー及び農産加工施設に換気機能がついたエアコンを導入したことにより、安心して施設利用が可能となったため、利用者の増加に繋がった。
14	キャッシュレス決済の導入	①窓口利用者との接触機会を減少させ、積極的な感染予防や感染拡大防止を図るため、窓口手数料についてQRコード決済を導入する。 ②タブレット端末購入費、決済手数料、振込手数料	令和3年8月12日	令和4年3月31日	237,600	237,600	-	230,000	-	7,600	システム改修委託132,000円 ipad等購入費105,600円	キャッシュレス決済の導入により利用者の滞在時間や接触機会を減少させることができ、感染拡大防止を図ることができた。また、スムーズな納付処理により利用者の利便性向上につながった。
15	スクール・サポート・スタッフ派遣事業	①新型コロナウイルス感染症の影響による、学校教職員等の業務負担軽減を図るためスクール・サポート・スタッフを任用する。 ②スクール・サポート・スタッフの給与及び手当等	令和3年4月1日	令和4年3月31日	1,412,813	1,412,813	-	1,399,000	-	13,813	給料(2名)1,179,948円 手当(2名)232,865円	学校施設内の日々の感染対策(消毒作業等)を実施することによって、児童・生徒が安心して学習できる環境を整えることができた。
16	修学旅行支援事業 (3密対策)	①(A)昨年度中止した修学旅行(中央中学校3年生)を本年度に実施する。コロナ対策として、密を避けるために修学旅行の往復時のバスを増便する。 (B)通常の修学旅行(小学校6年生、中学校2年生)コロナ対策として、密を避けるために修学旅行の往復時のバスを増便する。 ②バス等借り上げ及びバスガイド代	令和3年7月26日	令和3年12月17日	1,121,375	1,121,375	-	548,000	-	573,375	感染対策補助金(3校)1,121,375円	修学旅行のバス移動の際に、中型バスを大型バスに変更もしくは大型バスを1台追加したことで、子ども同士の座席の間隔を広げることができ、感染防止につながった。
17	修学旅行支援事業 (保護者負担軽減)	①(A)昨年度中止した修学旅行(中央中学校3年生)が今年度新型コロナウイルスの影響により中止や延期となった場合に発生するキャンセル料等について、本来保護者が負担することとなる経費を補助する。 (B)通常の修学旅行(小学校6年生、中学校2年生)が今年度新型コロナウイルスの影響により中止や延期となった場合に発生するキャンセル料等について、本来保護者が負担することとなる経費を補助する。 ②キャンセル料等への補助(100%)	令和4年2月16日	令和4年3月23日	81,400	81,400	-	-	-	81,400	キャンセル料負担軽減補助金(1校)81,400円	中学校3年生の修学旅行を急遽中止せざるを得なくなり、キャンセル料が発生したが、本事業の実施により保護者の負担軽減につながった。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証資料

単位:円

No	交付対象事業の名称	事業の①目的②内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	A 総事業費 (B+G)	B					交付金を充当する経費内容	効果検証
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		
18	学校運営に伴う感染症対策に係る支援事業	①児童生徒の学習環境確保や、行事など人の集まる場所や機会において、迅速かつ柔軟に対応できるよう感染症予防対策を行う。 ②各学校や行事における消耗品等の購入	令和3年4月13日	令和4年3月31日	412,379	412,379	-	222,000	-	190,379	消毒用アルコール等412,379円	学校内での活動において、子ども達の感染防止を徹底するため、町内小中学校すべての学校において感染防止のための消耗品を購入することで、有効な感染対策がとれる環境が整備できた。
19	美里出身学生生活サポート事業	①収入の減少等で生活に影響が出ていると考えられる学生の生活支援を目的とする ②送付する商品の購入費及び配送費に充当	令和3年10月1日	令和3年12月20日	226,142	226,142	-	200,000	-	26,142	学生支援事業委託226,142円	美里出身学生に特産品を送ることで、コロナの影響で生活に少なからず生活に影響のあったであろう美里出身学生へ生活支援を行うことができた。
20	やすらぎ交流体験施設大部屋空調整備事業	①やすらぎ交流体験施設で不特定多数の人が集まり団体利用による宿泊客が多い当施設を利用者が安心・安全にご利用頂き、新型コロナウイルス等の感染症拡大防止につなげるため、2階宿泊大部屋(機)に除菌ユニットを備えたエアコンを整備する ②除菌ユニットを備えたエアコンの購入費	令和3年6月30日	令和3年9月10日	799,000	799,000	-	500,000	-	299,000	エアコン購入費799,000円	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、除菌ユニットを備えたエアコンを設置することで、施設利用者の安心・安全確保につながった。
21	キャンプ場管理棟空調改善事業	①キャンプ場管理棟の感染防止対策として菌・ウイルスの抑制を図る空調設備を整備することにより、施設利用者が安心して利用できる環境整備を行う。 ②菌・ウイルスを抑制する空調機器の設置・購入費用	令和4年1月18日	令和4年2月28日	2,662,000	2,662,000	-	1,400,000	-	1,262,000	エアコン購入費2,662,000円	菌・ウイルスを抑制する機能付きの空調機器を設置したことで感染リスクを減らすことができ、施設利用者の安心・安全につながった。
22	森林・山村多面的機能発揮対策事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により就業機会が減少した林業従事者等が行う里山林整備活動に対し助成を行い、雇用の場の確保を図る。 ②里山林や放置竹林の整備、森林資源の利活用等	令和3年6月5日	令和4年1月31日	538,300	538,300	-	500,000	-	38,300	森林・山村多面的機能発揮対策負担金538,300円	就業機会が減少した林業従事者等が行う里山林整備活動に対し助成を行うことで、雇用の場の確保を図ることができた。併せて里山林や放置竹林の整により、森林資源の利活用に繋がった。
23	ワクチン接種会場への移動支援事業	①新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を円滑に実施するため、接種会場への移動支援を行う。 ②タクシー利用に伴う運賃料金の1/2(上限2,000円)を負担する。	令和3年5月18日	令和4年3月31日	639,050	639,050	-	221,000	-	418,050	ワクチン接種に伴うタクシー移送委託639,050円	移動手段を持たない高齢者等に対し移動の支援を行ったことで、ワクチンの接種率が上がり、新型コロナウイルス感染症の感染防止につながった。
24	各種相談・申請支援窓口開設事業	①新型コロナウイルス感染症の影響により事業活動に支障が生じている町内事業者に対し、支援金申請等の各種相談(社労士への相談、経営相談、国県の支援策への相談)窓口を開設することで雇用・事業の維持を支援する。 ②専門家謝金・旅費、PC端末・ネット環境整備費ほか	令和3年8月13日	令和4年3月23日	584,100	584,100	-	550,000	-	34,100	窓口業務委託408,100円 空気清浄機(2台)176,000円	町内事業者に対し、感染対策を行った場所に各種相談(社労士への相談、経営相談、国県の支援対策への相談)窓口を開設し、柔軟に対応する事で各種申請手続きの補助により、雇用・事業の維持につながった。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証資料

単位:円

No	交付対象事業の名称	事業の①目的②内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	A 総事業費 (B+G)	B					交付金を充当する経費内容	効果検証
						補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		
25	営業時間短縮に係る感染 拡大防止協力金	①熊本県の営業時間短縮要請に伴う協力金支給に係る町内事業者分の負担金 ②時短要請に協力する飲食店に日額42,000円の協力金を支給	令和3年5月14日	令和4年2月9日	5,062,000	5,062,000	-	5,050,000	-	12,000	市町村負担金5,062,000円	感染拡大防止のため、感染リスクが高まる夜間に会食の機会や人流の抑制のため営業時間短縮に協力したことによる経済的影響を受けた事業者の事業継続の支援ができた。
27	やすらぎ交流体験施設ト イレ洋式化事業	①新型コロナウイルス感染症の飛沫感染防止のため、蓋付き洋式トイレへ改修し、利用者の感染機会の削減を図る。 ②和式から洋式に改修する費用	令和3年10月13日	令和3年12月27日	2,035,000	2,035,000	-	-	-	2,035,000	トイレ改修工事設計委託2,035,000円	新型コロナウイルスによる飛沫感染防止のため、蓋つき洋式トイレ及び自動手指消毒器を設置するために計画(設計)を作成した。工事は翌年度にて対応予定。
28	美里バス利用促進事業	①感染拡大を懸念して外出しなくなった交通弱者に対し、感染拡大防止策に強く配慮しながら、外出促進を図るため補助をする ②コミュニティバス利用者の運賃無料化	令和4年1月24日	令和4年1月28日	7,000	7,000	-	4,000	-	3,000	美里バス負担金7,000円	美里バス内の感染防止対策を徹底した上で、利用支援を行ったことで、住民が安心して利用する環境を整えることができると同時に、買い物などの移動支援を行うことができた。
29	学習環境整備事業	①学校感染時において休校になった場合の「学びの確保」のため、児童・生徒1人1台の学習用端末を用いて、遠隔授業等を行うため環境を整備するとともに、児童生徒及び教員に対し、端末を完全に一人一台導入することにより、現在の「端末を共有で使用する」ことがなくなり、各自専用の端末になることで、学習環境(教室等)での感染リスクを軽減する。 ②学習環境整備	令和4年1月5日	令和4年2月28日	4,282,080	4,282,080	-	4,230,000	-	52,080	ACアダプタケース71,280円 学習用端末等4,210,800円	学校職員間での感染防止徹底のため、これまで共有で使用していた学校職員用の端末を1人1台整備したことで、職員間での端末のやり取りがなくなり感染防止につながった。
30	ICT支援員委託事業	①ICTを活用した授業展開の普及と、ICT機器の有効活用を通して、教職員のICT指導力の向上を目指すとともに、児童・生徒が情報社会に主体的に対応できる情報活用能力及び確かな学力の育成を図るため、導入している本事業だが、感染症等において休校となった場合の「学びの確保」のため、早急に教師のICT指導力と児童・生徒の情報活用能力を向上させるため、ICT支援員が訪問する日を増やして対応する。 ②学校ICT支援業務委託料	令和3年4月1日	令和4年3月31日	2,478,000	2,478,000	-	1,520,000	-	958,000	ICT支援業無委託(1年分)2,478,000円	授業や行事等のリモート化や出席停止児童生徒への対応など、本事業による教職員のICT指導力の向上と、感染による休校はなかったが、学級閉鎖や出席停止に伴う学びの場の保障につながった。
31	スクールバス委託事業	①小・中学校の児童・生徒が通学(帰宅)のため、運行しているスクールバスにおいて、感染対策として乗車時の密を避けるため増便などを行う。 ②通学・帰宅時のスクールバスの増便	令和3年4月1日	令和4年3月31日	184,000	184,000	-	184,000	-	-	スクールバス委託料184,000円	通学に利用しているスクールバスの増便を行うことで、児童生徒の座席の距離を開けることができ、スクールバスに乗っている時間帯での感染防止対策が取ることができた。
32	GIGAスクール環境整備事 業	①GIGAスクール構想における学習用端末の配備に伴い、また、感染症対策も兼ねて児童・生徒への配布物等を同端末で行っているが、机の面が狭くなるため天板面積を拡張しする。 ②小中学校現場(教室)における物品購入	令和3年12月28日	令和4年1月7日	1,078,000	1,078,000	-	1,050,000	-	28,000	学習机天板拡張1,078,000円	児童・生徒間及び教職員との感染リスクを少しでも抑える観点からも、児童生徒への配布物など、学習用端末を使用する機会が増えたため、本事業により、机上スペースを確保することができた。

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証資料

単位:円												
N o	交付対象事業の名称	事業の①目的②内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	A 総事業費 (B+G)						交付金を充当する経費内容	効果検証
						B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		
34	保育所等事業継続支援事業	①コロナ禍でも原則開所を求められる保育所等従事者への応援助成金 ②保育所等従業者への応援助成金	令和4年2月1日	令和4年3月31日	4,000,000	4,000,000	-	4,000,000	-	-	保育所等従事者応援給付補助金 4,000,000円	職員の安定的な確保と保育所等の安定的な運営の一助となり、コロナ禍において事業継続を求められる保育所等のサービス提供体制の維持に貢献することができた。
35	フォレストアドベンチャー・美里整備事業	①コロナ禍で密を避けれる外遊びに注目が集まる中、既存のジップトリップコースのスタート地点は待機場所が狭く、登り口も1カ所しかないため、混雑時に施設利用者同士の密を解消し、感染防止対策をはかるために待機スペースの取れる場所に人工柱を設置し、登り口も2カ所にするなどで安心して利用してもらい更なる誘客につなげる。 ②人工柱を新規設置しスタート地点を増設、既存のスタート地点と併用するための整備費用	令和3年11月8日	令和4年2月28日	6,055,000	6,055,000	-	6,000,000	-	55,000	ロングジップスライド支柱新設6,055,000円	人気アクティビティ(ジップトリップコース)のスタート地点の整備により、利用者の密集回避ができ、感染リスクを減らすことができたことで施設スタッフ・利用者の安心・安全につながった。
36	美里町中小企業者事業継続支援金	①町内の事業者の中で新型コロナウイルス感染症による国や県の事業者支援金等の対象にならない事業者に対し、町独自で支給することで雇用・事業の維持を支援する。 ②国(月次支援金)又は県(時短要請協力金)の対象者(町内事業者)を除き、昨年又は一昨年と比較して売上げが30%未満減少した事業所を対象に給付を行う	令和3年11月26日	令和4年2月10日	2,190,000	2,190,000	-	2,155,000	-	35,000	中小企業事業者事業継続支援金 2,190,000円	国・県の補助金の受給対象となるほど売上が落ち込んだ町内事業者に対し、町独自で加算して支援金を支給する事で、雇用・事業の維持につながった。
37	フォレストアドベンチャー・美里改修事業	①フォレストアドベンチャー・美里の待機室兼救護室が現在密状態にあるため、スペースを広げ、換気機能付きの空調設備を整えることにより、利用客及びスタッフも安心して利用できる環境整備を行う。 ②待機室(救護室)の改修及び換気機能付きの空調機器の設置・購入費用	令和4年2月15日	令和4年3月17日	1,376,295	1,376,295	-	1,340,000	-	36,295	救護室整備工事1,128,795円 エアコン等購入247,500円	これまでスタッフルームと救護室を兼ねていた観光施設に、個別の救護室の整備と換・ウイルス抑制機能付きの空調機器を設置したことで感染リスクを減らすことができ、施設スタッフ・利用者の安心・安全につながった。
38	オンライン申請対応型契約管理システム事業	①オンラインシステムを運用することにより、職員、事業者、来庁者の接触機会が減り感染防止につながる。 ②電子申請を受け付けるためのオンラインシステムの運用。	令和3年4月1日	令和4年3月31日	462,000	462,000	-	450,000	-	12,000	入札参加資格オンライン申請システム 運用業務委託462,000円	従来対面だった入札参加資格申請書類の受付を完全オンライン化したことで、建設工事515件、コンサル371件の申請を申請者非対面、文書類非接触で行うことができ、感染拡大防止につながった。
39	緊急雇用対策事業	①住民を一時に雇用をすることでコロナ禍における住民の安心した暮らしを提供する。 ②会計年度任用職員に係る人件費	令和3年4月1日	令和4年3月31日	3,600,674	3,600,674	-	3,456,000	-	144,674	緊急雇用1名分 給与1,907,700円 通勤手当24,000円 超過勤務手当7,604円 期末手当401,880円 勤勉手当299,440円 共済費613,813円 退職手当組合負担金343,386円 地方公務災害補償金2,851円	新型コロナウイルス感染症の影響により就業機会を失った住民1名に就業機会を提供することができた。
40	子育て世帯への臨時特別給付金事業	①新型コロナウイルス感染症による国の子育て世帯への臨時特別給付金の対象とならない児童の保護者に対して、町独自で給付金を支給する。 ②0歳から高校3年生までの児童を養育する年収960万円以上の保護者に対して、児童1人当たり一律100千円の給付金を支給。	令和3年12月24日	令和4年3月31日	2,200,000	2,200,000	-	2,120,000	-	80,000	子育て世帯への臨時特別給付 (町独自分)2,200,000円	支給対象者を拡大させたことにより、より多くの子育て世帯への支援を行うことができ、コロナ禍において負担が増す子育てにかかる費用の負担軽減につなげることができた。

単位:円

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証資料

単位:円												
No	交付対象事業の名称	事業の①目的②内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	A 総事業費 (B+G)						交付金を充当する経費内容	効果検証
						B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		
41	美里町中央庁舎空調設備 改修事業	①美里町中央庁舎空調設備改修工事を行うに あたり、来庁者及び職員の新型コロナウイルス 感染症感染防止のため、換気設備を国の推奨 する換気風量(30m³/h)を確保する仕様の設計 業務委託を実施する。 ②中央庁舎の空調改修費用の内、感染防止対 策に係る設計費	令和3年6月9日	令和3年9月30日	4,697,000	4,697,000	-	4,670,000	-	27,000	空調設備改修設計業務委託4,697,000 円	高度な換気性能を有する空調機器を選定し、閉め 切った状況下でも換気が可能となり、コロナウイル ス感染症拡大防止につながった。7月初旬には試運 転が可能となり、7月26日に竣工し目標を達成した。
42	疾病予防対策事業費等補 助金(マイナンバー情報連 携体制整備事業)(ロタウ イルス単独事業分)	①新型コロナウイルス感染防止のためにも予防 接種施策を推進するため、令和2年10月から定 期接種化されたロタウイルスワクチンに係る予 防接種台帳システムをデータ標準レイアウト改 正に対応させることでデータを一元化する。 ②システム改修に係る委託料	令和3年6月10日	令和3年6月30日	238,000	238,000	-	230,000	-	8,000	予防接種システム改修委託料(ロタウ イルスワクチン予防接種)238,000円	ロタウイルスワクチンに係る予防接種台帳システム を標準レイアウトに改正したことにより、接種状況の 確認が容易になったことで、新型コロナウイルスワク チンの適切な接種時期を把握しやすくなり、安心安 全な接種促進につながった。
43	図書館パワーアップ事業	①コロナにより図書館の利用が多くなったもの の、図書室が狭い上、蔵書数も少ないため、新 書などの貸し出しが集中してしまうことから、蔵 書数を増やすことで多くの貸し出しに対応でき、 図書館自体の利用者数も減らすことができるこ とで、貸出図書の集中を避けることもできること から感染拡大を防止する。 ②図書の購入費	令和3年6月10日	令和4年3月10日	795,325	795,325	-	350,000	-	445,325	認知症いま本当に知りたいこと101等 795,325円	蔵書数を増やすことで、貸出し図書の集中を避ける ことができ、新型コロナウイルス感染症の拡大防止 にもつながると共に利用者のニーズにも対応でき た。
44	健(検)診結果等の様式の 標準化整備事業(単独事 業分)	①新型コロナウイルス感染防止のためにも健康 診断を推進するため、国による健(検)診結果の 利活用に向けた情報標準化整備事業に伴い、 健(検)診結果等の様式の標準化を行う。 ②システム改修に係る委託料	令和3年12月10日	令和4年3月31日	621,000	621,000	-	500,000	-	121,000	システム改修業務(健(検)診情報連携シ ステム整備事業分)621,000円	健診結果利活用の為、様式の標準化を行ったこと により、重症化リスクなどの把握が容易になったこと で、新型コロナウイルスワクチンの適切な接種時期 を把握しやすくなり、安心安全な接種促進につな がった。
45	健(検)診情報システム整備 事業(単独事業分)	①新型コロナウイルス感染防止のためにも健康 診断を推進するため、国による健(検)診情報連 携システムを整備する。 ②システム改修に係る委託料	令和3年12月10日	令和4年3月31日	1,140,000	1,140,000	-	1,100,000	-	40,000	システム改修業務(健(検)診結果等の様 式の標準化整備事業分)1,140,000円	検診情報連携システムを整備したことにより、重症 化リスクなどの把握が容易になったことで、新型コ ロナウイルスワクチンの適切な接種時期を把握しやす くなり、安心安全な接種促進につながった。
46	疾病予防対策事業費等補 助金	(健(検)診結果等の様式の標準化整備事業) (国庫補助事業分) ①新型コロナウイルス感染防止のためにも健康 診断を推進するため、国による健(検)診結果の 利活用に向けた情報標準化整備事業に伴い、 健(検)診結果等の様式の標準化を行う。 ②システム改修に係る委託料	令和3年4月1日	令和4年3月31日	600,000	600,000	300,000	300,000	-	-	システム改修業務(健(検)診情報連携シ ステム整備事業分)600,000円	健診結果利活用の為、様式の標準化を行ったこと により、重症化リスクなどの把握が容易になったこと で、新型コロナウイルスワクチンの適切な接種時期 を把握しやすくなり、安心安全な接種促進につな がった。
47	疾病予防対策事業費等補 助金	(健(検)診情報システム整備事業)(国庫補助事 業分) ①新型コロナウイルス感染防止のためにも健康 診断を推進するため、国による健(検)診情報連 携システムを整備する。 ②システム改修に係る委託料	令和3年4月1日	令和4年3月31日	1,104,000	1,104,000	736,000	368,000	-	-	システム改修業務(健(検)診結果等の様 式の標準化整備事業分)1,104,000円	検診情報連携システムを整備したことにより、重症 化リスクなどの把握が容易になったことで、新型コ ロナウイルスワクチンの適切な接種時期を把握しやす くなり、安心安全な接種促進につながった。

単位:円

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金効果検証資料

単位:円

No	交付対象事業の名称	事業の①目的②内容	事業 始期 年月日	事業 終期 年月日	A 総事業費 (B+G)						交付金を充当する経費内容	効果検証
						B 補助対象事業費	C 国庫補助額	D 交付金充当経費	E 起債額	F その他		
48	地域少子化対策重点推進 交付金	①新型コロナウイルス感染拡大による経済的不安により、結婚後の生活に対する経済的不安を抱く39歳以下の世代へ対し経済的支援をする。 ②住宅取得費用、住宅賃借費用、引っ越し費用への支援	令和3年4月1日	令和4年3月31日	300,000	300,000	200,000	100,000	-	-	補助金300,000円	本交付金により、新型コロナウイルス感染拡大による経済的不安により、結婚への不安解消の一助となり、結婚の後押しができた。9世帯を想定していた中で、1世帯の実績にとどまったものの、少なからず期待された効果はあった。
49	学校保健特別対策事業費 補助金	(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業) ①児童生徒の学習環境確保や、行事など人の集まる場所や機会において、迅速かつ柔軟に対応できるよう感染症予防対策を行う。 ②各学校や行事における消耗品等の購入	令和3年4月13日	令和4年3月31日	514,699	514,699	250,000	230,000	-	34,699	除菌シート等514,699円	学校内での活動において、子ども達の感染防止を徹底するため、町内小中学校すべての学校において感染防止のための消耗品を購入することで、有効な感染対策がとれる環境が整備できた。
50	疾病予防対策事業費等補 助金	(マイナンバー情報連携体制整備事業)(ロタウイルス国庫補助事業分) ①新型コロナウイルス感染防止のためにも予防接種施策を推進するため、令和2年10月から定期接種化されたロタウイルスワクチンに係る予防接種台帳システムをデータ標準レイアウト改正に対応させることでデータを一元化する。 ②システム改修に係る委託料	令和3年6月10日	令和3年6月30日	158,000	158,000	105,000	53,000	-	-	予防接種システム改修委託料(ロタウイルスワクチン予防接種)158,000円	ロタウイルスワクチンに係る予防接種台帳システムを標準レイアウトに改正したことにより、接種状況の確認が容易になったことで、新型コロナウイルスワクチンの適切な接種時期を把握しやすくなり、安心安全な接種促進につながった。
51	美里町中央庁舎空調設備 改修事業	①美里町中央庁舎空調設備改修工事を行うにあたり、来庁者及び職員の新型コロナウイルス感染症感染防止のため、換気設備を国の推奨する換気風量(30m ³ /h)を確保する仕様で整備する。 ②中央庁舎の空調改修費用の内、感染防止対策に係る工事費	令和4年1月13日	令和4年7月26日	44,950,000	44,950,000	-	35,363,000	-	9,587,000	美里町中央庁舎空調設備改修工事 44,950,000円	高度な換気性能を有する空調機器を選定し、閉め切った状況下でも換気が可能となり、コロナウイルス感染症拡大防止につながった。7月初旬には試運転が可能となり、7月26日に竣工し目標を達成した。

単位:円